

平成24年11月29日

独立行政法人理化学研究所
理事長 野依 良治

独立行政法人理化学研究所における平成23年度動物実験実施状況等に係る
自己点検・評価について

研究機関等における動物実験等の実施に関する基本指針（文部科学省告示第71号）（以下「基本指針」と言う。）を踏まえ、当研究所における規程等の整備状況及び平成23年度動物実験実施状況等について同基本指針への適合性の観点から自己点検を行った結果、下記のように評価しました。

記

1. 規程類については、いずれも基本指針に適合していることを確認し、適正であると評価した。
2. 平成23年度中に各事業所で提出された実験計画申請及び動物実験報告は、各審査委員会において審議、確認を受け各研究所長により承認等されていることを確認し、適正であると評価した。【別紙1】
3. 平成23年度中に各事業所で提出された施設の登録申請及び飼育管理報告は、各審査委員会において審議、確認を受け各研究所長により承認等されていることを確認し、適正であると評価した。【別紙2】
4. 平成23年度中に各事業所で実施された動物実験従事者等の教育講習及び登録は、各事業所の動物実験監督者の報告から、いずれも適切に履行されていることを確認し、適正であると評価した。【別紙3】
5. 平成23年度の各動物実験審査委員会の構成は、基本指針に適合していると判断し、適正であると評価した。【別紙4】
6. 平成22年度動物実験実施状況等に係る自己点検・評価を踏まえ、各事業所において、点検評価結果に基づいた再教育訓練の実施や、国際的に容認された実験手法を促進するなど、より適正な動物実験を実施するために必要と考えられる対応を行った。
7. 基本指針ならびに動物実験実施規程に基づき、平成19年度から22年度までの理化学研究所における動物実験等に係る自己点検・評価の結果について、研究所外の者による検証を平成24年2月9日に実施した。

8. 今後とも、動物実験に係る国内外の動向を注視していくとともに、各事業所における自己点検・評価の結果やその対応状況について情報を共有し、それらを活用していくなど、引き続き、適正な動物実験を実施するために必要な措置を講じていくよう努める。

以上

参考

1. 動物実験協議会協議員一覧
2. 平成23年度動物使用数

【別紙 1】

平成23年度動物実験に係る実験計画の審査及び実施状況

1. 審査状況

(平成23年4月1日～平成24年3月31日実施分)

研究所	実施日	審査の別 開催/書面	実験計画審査件数			審査結果			所長により承認された件数
			新規	継続	変更	可とされた件数	修正・確認の上、可とされた件数	不可とされた件数	
和光研究所	H23. 4. 21	書面	1		19	20	0	0	20
	H23. 5. 23	書面	1		7	8	0	0	8
	H23. 6. 2	書面	0		1	1	0	0	1
	H23. 6. 21	開催	3		7	8	2	0	10
	H23. 7. 25	書面	0		2	2	0	0	2
	H23. 7. 29	書面	1		8	9	0	0	9
	H23. 9. 13	書面	1		11	11	1	0	12
	H23. 10. 26	書面	1		11	12	0	0	12
	H23. 11. 24	書面	0		3	3	0	0	3
	H23. 12. 15	書面	1		11	12	0	0	12
	H24. 2. 9	書面	0		1	1	0	0	1
	H24. 2. 10	書面	0		8	8	0	0	8
	H24. 3. 12	書面	0		3	3	0	0	3
H24. 3. 21	開催	2	39	9	45	5	0	50	
小計			11	39	101	143	8	0	151
播磨研究所 (和光動物実験審査委員会が所掌)	H24. 3. 21	開催	0	2	0	2	0	0	2
	小計		0	2	0	2	0	0	2
筑波研究所	H23. 6. 28	開催	3	11	0	13	1	0	14
	H23. 12. 2	書面	0	0	1	1	0	0	1
	小計		3	11	1	14	1	0	15
横浜研究所	H23. 4. 18	書面	0		1	1	0	0	1
	H23. 5. 13	書面	0		1	1	0	0	1
	H23. 5. 23	書面	0		2	1	1	0	2
	H23. 6. 23	開催	0		6	6	0	0	6
	H23. 9. 12	書面	1		0	0	1	0	1
	H23. 10. 4	書面	0		3	1	2	0	3
	H23. 10. 21	書面	0		2	2	0	0	2
	H23. 12. 1	書面	0		1	1	0	0	1
	H23. 12. 26	書面	1		5	4	2	0	6
	H24. 1. 16	書面	0		2	2	0	0	2
	H24. 2. 14	書面	1		4	3	2	0	5
	H24. 3. 1	開催	0	29	0	29	0	0	29
	H24. 3. 28	書面	1		0	0	1	0	1
小計			4	29	27	51	9	0	60
神戸研究所	H23. 4. 22	書面	1		9	9	1	0	10
	H23. 5. 23	書面	3		5	5	3	0	8
	H23. 8. 15	書面	1		6	4	3	0	7
	H23. 9. 27	書面	1		5	4	2	0	6
	H23. 10. 26	書面	1		0	0	1	0	1
	H23. 11. 16	書面	0		1	0	1	0	1
	H23. 11. 25	書面	1		0	0	1	0	1
	H24. 1. 5	書面	0		8	7	1	0	8
	H24. 2. 6	書面	2		3	3	2	0	5
	H24. 3. 16	書面	3	50	1	45	9	0	54
小計			13	50	38	77	24	0	101
総合計			31	131	167	287	42	0	329

2. 実施状況

研究所	所長により承認されていた実験計画数	規程に基づき提出された報告書数	適正と認められた報告書の件数	改善を要した件数
和光研究所	120	120	120	0
播磨研究所	2	2	2	0
筑波研究所	14	14	14	0
横浜研究所	42	42	42	0
神戸研究所	91	91	91	0
総合計	269	269	269	0

動物実験に係る実験計画の審査及び実施状況について点検を行った結果、以上の通りであることを確認した。

※苦痛度については『動物実験処置の苦痛分類』動物実験協議会確認事項（平成18年12月8日）に基づき審査・承認。

※安全管理に特に注意を払う必要がある実験については、所内規程に基づき手続きが適切に執られていることを確認した。

【別紙2】

平成23年度動物実験に係る施設の審査及び飼育施設の管理状況

1. 審査状況

(平成23年4月1日～平成24年3月31日実施分)

研究所	実施日	審査の別 開催/書面	施設審査件数		審査結果			所長により承認された件数
			新規	変更	可とされた件数	修正・確認の上、可とされた件数	不可とされた件数	
和光研究所	H23. 4. 21	書面	2	3	5	0	0	5
	H23. 6. 21	開催	2	0	2	0	0	2
	H23. 7. 29	書面	1	0	1	0	0	1
	H23. 9. 13	書面	3	14	17	0	0	17
	H23. 10. 26	書面	2	0	2	0	0	2
	H24. 2. 10	書面	2	0	2	0	0	2
	H24. 3. 21	開催	3	12	15	0	0	15
小計			15	29	44	0	0	44
播磨研究所	H24. 3. 21	開催	0	2	2	0	0	2
	小計		0	2	2	0	0	2
筑波研究所	H23. 6. 28	開催	2	0	2	0	0	2
	小計		2	0	2	0	0	2
横浜研究所	H24. 3. 29	書面	1	1	2	0	0	2
	小計		1	1	2	0	0	2
神戸研究所	H23. 4. 11	書面	2	0	2	0	0	2
	H23. 8. 15	書面	2	0	2	0	0	2
	H23. 11. 16	書面	0	1	1	0	0	1
	H24. 1. 5	書面	3	2	5	0	0	5
	H24. 3. 16	書面	1	0	1	0	0	1
	小計		8	3	11	0	0	11
総合計			26	35	61	0	0	61

2. 飼育施設の管理状況

研究所	所長により承認されていた飼育施設数	規程に基づき提出された報告書数	適正に管理されたと認められた報告書の件数	改善を要した件数
和光研究所	20	20	20	0
播磨研究所				
筑波研究所	6	6	6	0
横浜研究所	1	1	1	0
神戸研究所	69*(6)	69*(6)	69*(6)	0
計	96	96	96	0

* 神戸研究所においては、施設の登録方法の変更により、飼育施設数ならびに報告書数が69件となった。なお、従来の登録方法による集計では6件となる。(参考として括弧書きで記入)

※『実験動物の「飼育」、「保管」、「実験」施設に関わる要件(ガイドライン)』動物実験協議会確認事項(平成19年11月2日)に基づき審査・承認。

【別紙3】その1

平成23年度教育訓練実施状況

(平成23年4月1日～平成24年3月31日実施分)

研究所	対象者	実施回数	参加者数	内容	主催・担当	
和光研究所	新規登録予定者	17	133	①動物福祉に関する事項 ②安全確保に関する事項 ③その他動物実験及び実験動物の取扱に関する基本的事項	動物実験監督者 安全管理部研究倫理課	
	新規登録予定者 (外国人)	16	24			
	実験従事者・飼育技術者 (再教育訓練)	1	583			
	小計	34	740			
播磨研究所	新規登録予定者	1	5	①動物福祉に関する事項 ②安全確保に関する事項 ③その他動物実験及び実験動物の取扱に関する基本的事項	動物実験監督者 安全管理室	
	実験従事者(再教育訓練)	1	7	①動物福祉に関する事項		
	小計	2	12			
筑波研究所	新規登録予定者	13	31	①規程等について ②動物福祉に関する事項 ③安全確保に関する事項 ④その他動物実験及び実験動物の取扱に関する基本的事項	動物実験監督者 実験動物開発室長 飼育管理者 安全管理室	
	新規登録予定者 (外国人)	4	4			
	実験従事者・飼育技術者 (再教育訓練)	5	212			①動物実験の基本と関連法令 ②平成22年度自己点検・評価結果について ③自己点検・評価結果を踏まえた動物実験計画立案等及び災害時対応について
	小計	22	247			
横浜研究所	新規登録予定者 (横浜研究所)	13	68	①動物福祉に関する事項 ②安全確保に関する事項 ③その他動物実験及び実験動物の取扱に関する基本的事項	動物実験監督者 安全管理室	
	新規登録予定者 (外国人)	7	7			横浜研究所各研究チーム等の所属長他
	実験従事者・飼育技術者 全員(再教育訓練)	1	300		①動物福祉に関する事項	動物実験監督者 安全管理室
	小計	21	375			
神戸研究所	CDB新規登録予定者	28	54	①規程等について ②動物福祉に関する事項 ③安全確保に関する事項 ④その他動物実験及び実験動物の取扱いに関する基本的事項(飼育マニュアル) ⑤感染症コントロールについて	動物実験監督者 安全管理室	
	CDB再教育訓練(実験従事者・飼育技術者全員)	1	205			
	CMIS新規登録予定者	10	32			
	CMIS再教育訓練(実験従事者・飼育技術者全員)	1	105		動物実験監督者 安全管理室	
	小計	40	396			
総合計		119	1770			

教育訓練に係る実施状況について点検を行った結果、以上の通りであることを確認した。

※規程第30条(教育訓練等)の規定に基づき実施。

【別紙3】その2

平成23年度動物実験従事者／飼育技術者登録状況

(平成24年3月31日現在)

研究所	登録者数	内訳	
		実験従事者	飼育技術者
和光研究所	763	684	79
播磨研究所	24	24	
筑波研究所	225	150	75
横浜研究所	323	304	19
神戸研究所	395	367	28
合計	1,730	1,529	201

動物実験従事者／飼育技術者に係る登録状況について点検を行った結果、以上の通りであることを確認した。

【別紙4】

平成23年度 動物実験審査委員会委員

研究所	構成	氏名	備考
和光研究所 (播磨研究所分も所管)	和光研究所の動物実験監督者	板倉 智敏	BSI 研究基盤センター センター長
	和光研究所長が委嘱する研究所外の者 2名以内 (2事業年度以内)	布谷 鉄夫	財団法人 日本生物科学研究所 研究所長
		吉川 泰弘	北里大学 獣医学部 獣医学科 教授
		中山 明子	産業医
	和光研究所長が指名する研究所内の者 5名以内 (2事業年度以内)	小嶋 聡一	ASI 分子リガンド生物研究チーム TL
		間 陽子	ASI 分子ウイルス学特別研究ユニット UL
		糸原 重美	BSI 行動遺伝学技術開発チーム TL
		高橋 英機	BSI 動物資源開発支援ユニット UL
総務部長	前川 治彦		
安全管理部長	宮川 眞言		
筑波研究所	筑波研究所の動物実験監督者	阿部 訓也	BRC 動物変異動態解析技術開発チーム TL
	筑波研究所長が委嘱する研究所外の者 2名以内 (2事業年度以内)	八神 健一	筑波大学 生命科学動物資源センター 教授
		石濱 光輝	つくば市環境生活部 次長
		小林 喜美男	BRC マウス表現型解析開発チーム 開発技師
	筑波研究所長が指名する研究所内の者 5名以内 (2事業年度以内)	土井 貴裕	BRC 生体応答情報技術開発サブチーム サブTL
		吉木 淳	BRC 実験動物開発室 室長
		若菜 茂晴	BRC マウス表現型解析開発チーム TL
研究推進部長	今泉 洋 (加部 文和)	(平成23年4月1日～平成23年7月31日)	
安全管理室長	片山 敦		
横浜研究所	横浜研究所の動物実験監督者	古関 明彦	RCAI 免疫器官形成研究グループ GD
	横浜研究所長が委嘱する研究所外の者 2名以内 (2事業年度以内)	伊藤 豊志雄	公益財団法人 実験動物中央研究所 ICLASモニタリングセンター長代理
		伊藤 勇夫	独立行政法人 宇宙航空研究開発機構 アドバイザー
	横浜研究所長が指名する研究所内の者 5名以内 (2事業年度以内)	外丸 靖浩	OSC LSA要素技術開発グループ 研究員
		山崎 慶子	CGM 多型解析技術開発チーム 研究員
		岩野 はるか	RCAI 免疫制御研究グループ 上級研究員
		長谷川 孝徳	RCAI 免疫器官形成研究グループ 上級技師
	研究推進部長	渡辺 その子	
安全管理室長	天野 光一		
神戸研究所	神戸研究所(CDB)の動物実験監督者	相澤 慎一	CDB ボディプラン研究グループ GD
	神戸研究所(CMIS)の動物実験監督者	尾上 浩隆	CMIS 分子プローブ機能評価研究チーム TL
	神戸研究所長が委嘱する研究所外の者 2名以内 (2事業年度以内)	饗場 篤	東京大学大学院 医学系研究科 教授
		鍵山 直子	公益財団法人実験動物中央研究所 理事
		榎本 秀樹	CDB 神経分化・再生研究チーム TL
	神戸研究所長が指名する研究所内の者 5名以内 (2事業年度以内)	今井 猛	CDB 感覚神経回路形成研究チーム TL
		中尾 和貴	CDB 動物実験支援ユニット UL
		片岡 洋祐	CMIS 細胞機能イメージング研究チーム TL
研究推進部長	矢野 博		
安全管理室長	矢野倉 実		

各動物実験審査委員会委員の構成について点検を行った結果、文部科学省の動物実験基本指針第3の3に照らし、適切であることを確認した。

【参考1】

平成23年度 動物実験協議会協議員名簿

	氏名	職名	所属
議長	古屋 輝夫	理事(安全管理担当)	理研
(1) 動物実験監督者	板倉 智敏	研究基盤センター センター長	理研 和光研究所(BSI)
	阿部 訓也	副センター長	理研 筑波研究所(BRC)
	古関 明彦	免疫器官形成研究グループ グループ ディレクター	理研 横浜研究所(RCAI)
	相澤 慎一	副センター長	理研 神戸研究所(CDB)
	尾上 浩隆	分子プローブ機能評価研究チーム チーム リーダー	理研 神戸研究所(CMIS)
(2) 動物実験審査委員会 委員(前号のものを除く) のうちから所長が推薦す るもの 各1名	小嶋 聡一	分子リガンド生物研究チーム チーム リーダー	理研 和光研究所(ASI)
	八神 健一	生命科学動物資源センター 教授	国立大学法人 筑波大学
	伊藤 豊志雄	ICLASモニタリングセンター長代理	公益財団法人 実験動物中央研究所
	鎌山 直子	理事	公益財団法人 実験動物中央研究所
(3) 研究所内外の有識者 等のうちから、理事長が 指名又は委嘱する者 4名 以内	島田 壽子	弁護士	協和綜合法律事務所
	林 良博	所長	財団法人 山階鳥類研究所
	小幡 裕一	センター長	理研 筑波研究所(BRC)
	矢野 栄二	産業医	理研
(4) 総務部長	前川 治彦	部長	総務部
(5) 人事部長	堤 精史	部長	人事部
(6) 安全管理部長	宮川 眞言	部長	安全管理部

【参考2】

平成23年度実験動物使用数

(集計期間：平成23年4月1日～平成24年3月31日)

マウス	ラット	ウサギ	スunks	フェレット	ネコ	サル (マカク)	サル (マーモセット)	フィンチ 等の鳥類	爬虫類
582,008	4,493	121	50	17	4	64	89	573	30

・数字は、実験計画を遂行する過程で安楽死処置した動物の数